

令和3年度  
第2回  
定期監査報告書

(青梅市立学校)

第七小学校  
新町小学校  
藤橋小学校  
第六中学校  
新町中学校

青梅市監査委員



# 定期監査報告書

## 第1 監査の概要

### 1 監査の種類

地方自治法第199条第1項、第2項および第4項の規定による監査

### 2 監査の対象

青梅市立学校（第七小学校、新町小学校、藤橋小学校、第六中学校および新町中学校）

### 3 監査の着眼点

財務に関する事務等の執行が法令に適合し、正確に行われ、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織および運営の合理化に努めているかを主眼とした。

### 4 監査の範囲

令和2年4月1日から令和3年3月31日（出納整理期間を含む。）までに執行された財務に関する事務等

### 5 監査の期間

令和3年8月6日から令和3年10月26日まで

説明の聴取 令和3年10月11日

### 6 監査の実施内容

主に次の事項が適正かつ効率的に行われているかについて、提出された関係諸帳簿等の書類審査、関係職員からの説明聴取および現地調査を行うなどの方法により、青梅市監査基準に準拠し、監査を実施した。

(1) 予算の執行状況について

(2) 備品の購入および管理状況について

(3) 現金および預金の管理状況について

- (4) 郵券類の管理状況について
- (5) 公印の管理状況について
- (6) 個人情報管理の管理状況について
- (7) 実験・実習用薬品類の管理状況について
- (8) 学校徴収金の管理状況について

## 第2 監査の結果

各学校所管の財務に関する事務およびその他の事務については、提出された関係諸帳簿および関係書類の審査、各学校での実査および学校職員からの説明聴取により監査した限りにおいて、おおむね適正かつ効率的に執行されているものと認められた。

なお、事務取扱の一部に、検討、改善が必要と認められる事項が見受けられたので、要望事項として述べることとする。

### 1 予算の執行状況（令和2年度決算）

青梅市立第七小学校 (単位:円、%)

科目		予算現額	支出済額	執行率
款	項目			
10	教育費	7,336,888	6,797,485	92.65
	01 教育総務費	464,053	459,766	99.08
	02 学務費	20,000	19,464	97.32
	04 教育指導費	444,053	440,302	99.16
	02 小学校費	6,872,835	6,337,719	92.21
	01 小学校総務費	4,845,088	4,438,231	91.60
	02 小学校学務費	124,000	95,283	76.84
	03 小学校特別支援教育費	55,000	54,921	99.86
	04 小学校指導費	1,848,747	1,749,284	94.62

青梅市立新町小学校 (単位:円、%)

科目		予算現額	支出済額	執行率
款	項目			
10	教育費	16,718,533	15,260,248	91.28
	01 教育総務費	521,514	493,803	94.69
	02 学務費	57,000	56,988	99.98
	04 教育指導費	464,514	436,815	94.04
	02 小学校費	16,197,019	14,766,445	91.17
	01 小学校総務費	10,204,739	8,904,160	87.26
	02 小学校学務費	397,000	373,547	94.09
	03 小学校特別支援教育費	70,100	70,099	100.00
	04 小学校指導費	5,525,180	5,418,639	98.07

青梅市立藤橋小学校

(単位:円、%)

科目		予算現額	支出済額	執行率
款	項目			
10	教育費	10,306,140	10,050,687	97.52
01	教育総務費	592,054	588,551	99.41
	02 学務費	29,000	29,000	100.00
	04 教育指導費	563,054	559,551	99.38
02	小学校費	9,714,086	9,462,136	97.41
	01 小学校総務費	6,405,214	6,219,571	97.10
	02 小学校学務費	190,000	189,722	99.85
	03 小学校特別支援教育費	313,427	285,497	91.09
	04 小学校指導費	2,805,445	2,767,346	98.64

青梅市立第六中学校

(単位:円、%)

科目		予算現額	支出済額	執行率
款	項目			
10	教育費	7,548,119	7,053,283	93.44
01	教育総務費	242,650	191,453	78.90
	04 教育指導費	242,650	191,453	78.90
03	中学校費	7,305,469	6,861,830	93.93
	01 中学校総務費	4,881,976	4,858,976	99.53
	02 中学校学務費	125,000	107,381	85.90
	03 中学校特別支援教育費	102,000	101,857	99.86
	04 中学校指導費	2,196,493	1,793,616	81.66

青梅市立新町中学校

(単位:円、%)

科目		予算現額	支出済額	執行率
款	項目			
10	教育費	16,583,766	15,957,125	96.22
01	教育総務費	658,840	655,424	99.48
	04 教育指導費	658,840	655,424	99.48
03	中学校費	15,924,926	15,301,701	96.09
	01 中学校総務費	7,848,151	7,842,101	99.92
	02 中学校学務費	323,000	300,068	92.90
	03 中学校特別支援教育費	120,000	119,981	99.98
	04 中学校指導費	7,633,775	7,039,551	92.22

2 要望事項等

(1) 予算執行について

図書購入契約については、請書が徴取されているが、一部の学校において発注日、契約日および受注者が同じものが2通存在していた。同日の発注であれば請書は一つにすべきであり、その合計額が30万円を超える場合は契約書を作成しなければならない。青梅市立学校財務事務取扱要綱等に沿った適正な事務の執行に努められたい。

切手などの郵券類については、金庫に保管され、受払簿による管

理が行われている。在庫確認は随時行われており、おおむね適正に管理されているが、一部の学校において、切手の残数が必要以上に多い状況が見受けられた。今後は、購入計画を立て、必要最低限の購入とするよう要望する。

#### (2) 個人情報の管理等について

個人情報の管理については、教職員に対して学校外への持ち出しを制限しているほか、服務研修等を通じてセキュリティ意識の向上を図るなど安全対策に取り組まれている。個人情報等の漏えいは、人的ミスによるところが多いことから、引き続き、情報管理に関する意識啓発を図るとともに、青梅市立学校情報セキュリティポリシーにもとづき管理体制の充実に努められたい。

なお、教員が外部へ電子データを持ち出す際には、教育委員会から貸与された複数のUSBメモリを使用することとなっている。今回、監査した学校においては、使用していない学校が多く、使用していても非常に頻度が低い状況であった。教育委員会においては、その必要性を調査し、リスク軽減のためすべてを回収するか、最低限の数の貸与となるよう検討されたい。また、使用している場合にはその使用状況について定期的に使用簿の提出を求めるなど、セキュリティ対策を強化されたい。

#### (3) 実験・実習用薬品類の保管および管理について

実験・実習用薬品類については、保管庫内に施錠管理され、管理者を指定し、定期的に管理簿と在庫との確認を行い、廃棄処理も適切に行われている。また、薬品類の適正な取扱いについても、児童・生徒への指導は行われている。

一方、保管庫や保管庫内の薬品容器の転倒防止措置と、保管庫を設置している理科準備室の整理整頓がされていない学校が見受けられた。安全性の確保のため転倒防止措置を施し、整理整頓に努め適正な管理をされたい。

#### (4) 学校徴収金について

学校徴収金の取扱いについては、適正かつ効率的な運営および会計事故の未然防止を図るため、青梅市立学校の学校徴収金事務取扱規程等（以下「規程等」という。）にもとづいて執行することとなっ

ているが、今回、監査を実施した学校において、基本計画の策定、校内監査委員による監査および校長と副校長による毎月の収支状況の確認がされていない学校が見受けられた。

学校徴収金については、先般、他自治体において不正行為が報じられており、会計事故の未然防止を図るためにも確認を怠ることなく、適正な事務処理を行うことが重要である。学校の規模等、学校ごとに事情も異なるが、改めて事務内容を検証し規程等にもとづく事務処理に努められたい。

#### (5) 新型コロナウイルス感染症対策について

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、今までにない対応に苦慮されながらも、感染防止対策を講じて保護者や地域住民との連携を図り、学校運営に努めてきたとのことである。

新型コロナウイルス感染症の先行きが見えない中ではあるが、何よりも児童・生徒の安全・安心を第一に考え、児童・生徒に寄り添ったきめ細やかな対応に努めるとともに、地域性を生かした円滑な学校運営を継続されたい。